

セーフティーパネル組立説明書

ご使用上の注意 必ずお守りください

□使用用途 当商品はLPガスボンベと火気との保安距離が確保できないときの不燃性隔壁板で、隔壁の高さはLPガス充填容器より低くしないでください。
設置環境によっては保安対応できない場合があります。

警告 死亡や大けがなどの人身事故が生じる可能性が想定される項目です。

- LPガス販売事業者の方に組立や施工をお願いして確認してください。
間違った組立や施工をすると損壊の恐れがあります。
- 商品には鋭利な部分がありますので、組立・施工・作業時は手袋をしてください。
- 外壁や基礎の強度が十分であるか確認してください。本体を設置するために穴をあけるので問題ないか確認してください。
※外壁は木ねじ式アンカー、基礎は打込み式アンカーを使用して確実に固定してください。
- 付属のアンカーが使用できない場合は、基礎や壁面の素材に応じて同等品のアンカーをご利用ください。

注意 障害または物的損害が生じる可能性が想定される項目です。

- 組立・施工後は各接合部が確実に締め付けられているかを確認し、ビス等にゆるみがないことを確認してください。
- 前面パネルの取付時は上下ともに前面パネルをボルト部分に取付、ノブ付ボルトを確実に締めてください。(L型タイプのみ)
- 施工後に発生した微細なスキマについては、市販の不燃性材料でコーキングしてください。
- 製品に穴や切欠き等を行った場合は、切断面に塗装をするなど、断面処理を行ってください。発錆の原因になります。
- 定期的に点検を行い、ゆるみや破損・損壊が認められたら、補修または新しいものに取り換えてください。

| I型タイプ SPI-20,SPI-30,SPI-50 | L型タイプ SPL-20,SPL-30,SPL-50 | I型タイプ(マット付) SPI-20M,SPI-30M,SPI-50M | L型タイプ(マット付) SPL-20M,SPL-30M,SPL-50M |
|---|--|--|--|
| <p>< >内寸法は30kgタイプを示す。 ()内寸法は50kgタイプを示す。</p> | <p>< >内寸法は30kgタイプを示す。 ()内寸法は50kgタイプを示す。</p> | <p>< >内寸法は30kgタイプを示す。 ()内寸法は50kgタイプを示す。</p> | <p>< >内寸法は30kgタイプを示す。 ()内寸法は50kgタイプを示す。</p> |
| I型タイプ組立要領 | L型タイプ組立要領 | I型タイプ(マット付)組立要領 | L型タイプ(マット付)組立要領 |
| <p><部品明細></p> <ul style="list-style-type: none"> ベース(ナット付) ...1個 ベース(ナットなし) ...1個 I型用パネル ...1枚 振れ止め金具 ...1枚 六角ボルトM6(黒色) ...6個 フランジナット(M6用) ...1個 木ねじ式アンカー ...3個 (プラグ 木ねじ ワッシャー) ...4個 打込み式アンカー ...4個 すき間プレート ...1本 両面テープ ...1本 組立説明書 ...1枚 | <p><部品明細></p> <ul style="list-style-type: none"> ベース(ナット付) ...1個 ベース(ナットなし) ...1個 I型用パネル ...1枚 前面パネル ...1枚 あおり止め ...1本 壁固定金具 ...1個 振れ止め金具 ...1個 ノブ付ボルト(黒色) ...2個 六角ボルトM6(黒色) ...4個 フランジナット(M6用) ...1個 木ねじ式アンカー ...5個 (プラグ 木ねじ ワッシャー) ...5個 打込み式アンカー ...4個 すき間プレート ...1個 両面テープ ...1個 組立説明書 ...1枚 | <p><部品明細></p> <ul style="list-style-type: none"> ベースA H100(大) ...1個 ベースB 小 ...1個 I型用パネル ...1枚 振れ止め金具 ...1個 ノブ付ボルト(黒色) ...2個 フランジナット(M6用) ...1個 六角ボルトM6(黒色) ...6個 木ねじ式アンカー ...3個 (プラグ 木ねじ ワッシャー) ...4個 ユニクロ丸釘200 ...4個 すき間プレート ...1個 両面テープ ...1個 マット ...1枚 組立説明書 ...1枚 | <p><部品明細></p> <ul style="list-style-type: none"> ベースA H100(大) ...1個 ベースB 小 ...1個 I型用パネル ...1枚 前面パネル ...1枚 あおり止め ...1本 壁固定金具 ...1個 振れ止め金具 ...1個 ノブ付ボルト(黒色) ...2個 六角ボルトM6(黒色) ...4個 フランジナット(M6用) ...1個 木ねじ式アンカー ...5個 (プラグ 木ねじ ワッシャー) ...5個 打込み式アンカー ...4個 すき間プレート ...1個 両面テープ ...1個 マット ...1枚 組立説明書 ...1枚 |
| <p>① 直角曲げ</p> <ul style="list-style-type: none"> ●パネルとベースを六角ボルト(M6)で固定 ●ベースはナット付・なし共にパネルの内側になります ●パネルの直角曲げの方を壁面側にします ●基礎が傾斜していれば長穴で調節してください ●図は右タイプです。左タイプの時は部品を反対勝手に取り付けてください | <p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ●I型完了したものにL型パネルをノブ付ボルト2個で上下固定します ●パネルを取り外す場合はノブ付ボルトをゆるめパネルを持ち上げて外します | <p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ベース(大)と基礎を打込み式アンカーで2ヶ所固定します ●設置場所が砂利・土の場合はアンカーの代わりにユニクロ丸釘200で固定します | <p>①</p> <ul style="list-style-type: none"> ●I型(マット付)完了したものにL型パネルをノブ付ボルト2個で上下固定します ●パネルを取り外す場合はノブ付ボルトをゆるめパネルを持ち上げて外します |
| <p>② 振れ止め金具</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ベースと基礎を打込み式アンカーで4ヶ所固定します ●パネルを壁に当て木ねじ式アンカーで固定します(可能部2ヶ所) ●振れ止め金具を六角ボルトとナットでパネルに取付反対側を壁面に木ねじ式アンカーで固定します | <p>② 壁固定金具</p> <ul style="list-style-type: none"> ●L型パネルの振れ防止としてあおり止めを取付ける為、壁固定金具を木ねじ式アンカーで固定します(アンカー施工要領別図) | <p>②</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ベース(大)の2つの爪にゴムマット裏面のくぼみを合わせてゴムマットをはめ込みます ●ゴムマットの反対側の端にもベース(小)をはめこみ、打込み式アンカーまたはユニクロ丸釘200で固定します | <p>② 壁固定金具</p> <ul style="list-style-type: none"> ●L型パネルの振れ防止としてあおり止めを取付ける為、壁固定金具を木ねじ式アンカーで固定します(アンカー施工要領別図) |
| <p>③ すき間プレート</p> <ul style="list-style-type: none"> ●すき間プレートはガス横引管、壁の凸凹等でパネル側と壁側にすき間が生じた時にご使用ください(約5cmのすき間まで対応可能) ①現場で必要に応じて金ノコ等でカットしてください ②パネルとすき間プレートは両面テープで固定してください ●本体正面のナット部に六角ボルト(M6)を差し込んでください ●これでI型完了です | <p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> ●壁からの距離で壁固定金具の3つの穴の内から1ヶ所、L型パネルが垂直になるようにあおり止め取付位置を決めて、L型パネルの上部穴に差し込んで下さい ●これでL型完了です | <p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> ●パネルとベース(大)を六角ボルト(M6)で固定 ●パネルを壁に当て木ねじ式アンカーで固定します(可能部2ヶ所) ●振れ止め金具を六角ボルト(M6)でパネルに固定、木ねじ式アンカーで壁面に固定します ●本体正面のナット部に六角ボルト(M6)を差し込んで下さい ●これでI型(マット付)完了です | <p>③</p> <ul style="list-style-type: none"> ●壁からの距離で壁固定金具の3つの穴の内から1ヶ所、L型パネルが垂直になるようにあおり止め取付位置を決めて、L型パネルの上部穴に差し込んで下さい ●これでL型(マット付)完了です |

打込み式アンカー 床用

作業手順

| | | |
|---|--|----------------------------|
| ① | | ドリル6.4キリ |
| ② | | ・ブローワー等を使用して孔内の切屑を除去する |
| ③ | | ・アンカーの固定(ナット)が器材面に達するまで挿入 |
| ④ | | ・芯棒が本体の頭部に達するまでハンマーを用いて打込む |
| ⑤ | | ・スパナ等でナットを締め付ける |

木ねじ式アンカー 壁用

作業手順

| | | |
|---|--|--------------------------|
| ① | | ドリル6キリ |
| ② | | ・ブローワー等を使用して孔内の切屑を除去する |
| ③ | | ・プラグを挿入する |
| ④ | | ・木ねじで締める達するまでハンマーを用いて打込む |
| ⑤ | | ・プラスのドライバー |

※ 右タイプ 左タイプ兼用です(図は右タイプ)
左タイプの時は部品を反対勝手に取り付けてください

製造元



新しい常識を創造する
株式会社 ホームハイテック